ビジュアル情報処理研究合宿予稿テンプレート

合宿 太郎

○○大学○○学部○○研究室

# はじめに

本稿は，ビジュアル情報処理研究合宿の予稿テンプレートの使用例です。本合宿では，推奨テンプレートとして，MS Word形式とTex形式の2種類を用意しています。予稿作成の際は，これらテンプレートファイルを使用するか，同様のレイアウトで作成してください。

# 予稿の投稿形式

予稿は，A4判1ページです（カラー可）。天地左右20 mm以上の余白を取って作成してください。

提出形式は，Word形式またはPDF形式です。PDF形式での提出を推奨します。Word形式で提出された場合には，事務的にPDFへ変換します。この場合，フォーマット等が崩れる場合がありますので，予めご了承ください。

PDF形式の場合，欧文フォントはすべて埋め込んでください。和文フォントはMSゴシック・MS明朝以外はすべて埋め込んでください。なお，変換時にMS明朝が「Ryumin-Light」になること，MSゴシックが「GothicBBB-Mediam」になることについては問題ありません。

# 予稿テンプレートについて

## Wordテンプレートについて

予稿の書式設定は，「スタイル」に設定されています。本サンプルを参考に適宜指定してください。なお，Word 2007以降では，［ホーム］タブのクイックスタイルギャラリーから体裁を選択できます。

見出し・強調太字にはゴシック体が設定されています。太字指定する必要はありません。

図表の挿入は，図 1，表 1のようにします。図は「図版」を指定します。図表番号は，［参考資料］タブの「図表番号の挿入」から挿入します。ただし，表の場合は，段落の調整が必要になります。［段落］→［間隔］の段落前：1行，段落後：0行と手動で調整してください（これはWordの制限によるものです）。挿入した図表番号は，クロスリファレンス機能（［参考資料］タブの「相互参照」）を使って，本文で参照することができます。

## Texテンプレートについて

Texテンプレート（スタイルファイル）はjsarticleをベースに作成しています[1]。作成の際には，pLATEX2ε環境のほかに，新ドキュメントクラスjsclasses（2014/02/07版）が必要になります。タイプセットできない場合には，最新のjsclasses が導入されているか確認してください[2]。

# 予稿投稿前の確認事項

* 原稿はA4判（210 mm×297 mm）で作成されていますか。
* 余白は天地左右20 mm以上取ってありますか。
* 欧文フォント・和文フォント（MS明朝，MSゴシック以外）はすべて埋め込まれていますか。
* 図表番号は正しく参照されていますか。

# 図表および数式の配置例

図表の配置例を図 1，表 1に示します。



図 1　図の配置例

表 1　表の配置例

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **Column1** | **Column2** |
| Row1 | Item1,1 | Item2,1 |
| Row2 | ― | Item2,2 |

数式の挿入例を(1)式に示します。

(1)

参考文献

1. 奥村晴彦，黒木裕介：改訂第6版LATEX2ε美文書作成入門，技術評論社（2013）．
2. pLaTeX2e新ドキュメントクラス，http://oku.edu.mie-u.ac.jp/~okumura/jsclasses/